

## 論文審査結果の要旨

論文提出者	(氏名) 瀬尾 皓
論文審査委員	主査 大野 純 印
	副査 古村 南夫 印
	副査 橋本 修一 印
論文題目	Formation of keratinocyte multilayers on filters under airlifted or submerged culture conditions in medium containing calcium, ascorbic acid, and keratinocyte growth factor
(論文審査結果の要旨)	
<p>本論文は、三次元培養法はケラチノサイト(KC)の重層化や層分化における calcium (Ca), L-ascorbic acid phosphate magnesium salt n-hydrate (APM) および keratinocyte growth factor (KGF) の役割を検討および再評価することを目的として行われた。polycarbonate filter insert 上に KC を播種して気液界面培養および液浸培養を行った。気液界面培養 KC の重層化には Ca が必須であることが明らかとなった。また、同条件下 KC に Ca, APM および KGF を添加すると、上皮基底細胞および顆粒細胞の形態および構築された KC の性状が生体内皮膚組織に類似し、さらに良好な正角化様式を認めた。一方、液浸培養下では重層化はみられたが、完全な正角化パターンは認められないことが明らかとなった。以上より、本研究は、三次元気液界面培養法 KC に Ca, APM および KGF を添加することにより、皮膚に類似した角化型口腔重層扁平上皮の in vitro 作製が期待できる意義のある知見を示した。</p> <p>公開予備審査会ならびにその後のレポート提出による追加審査において、論文提出者は研究の背景、目的と実験方法、および得られた結果と考察について、明確に解説し、質疑に対しても適切な回答が得られた。本論文に関する十分な知識をもち、学位申請の審査基準に達していると評価できた。</p> <p>以上より、本論文を博士(歯学)の学位論文として適格で価値のあるものと評価し、合格と判定した。</p>	

